

単
元
名

あそび方をせつめいしよう

教科書出版社名（ 東京書籍 ）

○ 小学校（ 2 ）年 教科等（ 生活・国語 ）

○ 「自ら学ぶ子どもの育成」に向けて、この単元で付けたい力

（教科等で付けたい力）

- ・助詞や句読点を使って文章を書くことができる。
- ・事柄の順序や文と文のつながりに注意しながら、書き表し方を工夫することができる。
- ・友だちと文章を読み合い、内容や表現のよさを伝え合うことができる。

（学校図書館等の活用で付けたい力）

- ・教科書や、図書館の本を使い、さまざまなおもちゃの中から、自分が選んだおもちゃの作り方や遊び方を示すポスターを作ることで読みやすい文章を書くことができる。

○ この単元における学校図書館を活用した情報活用能力の育成に向けて

- 情報収集…自分が作りたいおもちゃを調べ、作成するために必要な事柄を見つける。
- 整理・分析…作り方や遊び方がわかる文章を本から見つけたり、自分の言葉に直したりして文章に書き出す。
- まとめ・表現・発信…自分自身や友達と推敲を行うことで、より読みやすい文章に直していく。

○ 学習の展開（全14時間）（学校図書館等を活用した時間は☆印）

第1次	■ 学習の見通しを立てる ① 学習課題を確かめ、学習の流れを知る。
第2次☆	■ おもちゃの作り方を本で調べ、作り方を工夫する。 ② おもちゃの作り方を本で調べる。（本時） ③～⑤ おもちゃを作る。
第3次	■ 説明する事柄を整理し、順序だてた、説明の文章を書く。 ⑥ 作り方の説明に必要な事柄をカードに書き、整理する。 ⑦ 分かりやすく説明するための文章の書き方を考える。 ⑧ 遊び方の説明に必要な事柄をカードに書き、整理する。 ⑨ カードに整理したことをもとに、遊び方を説明する文章を書く。 ⑩ 書いた文章を推敲する。 ⑪ ポスターを作る。
第4次	■ おもちゃランドを開催する。 ⑫ おもちゃランドの計画・準備をする。 ⑬ 1年生を招待して、おもちゃランドを開催する。 ⑭ 振り返りをする。

(本時 2 / 14 時)

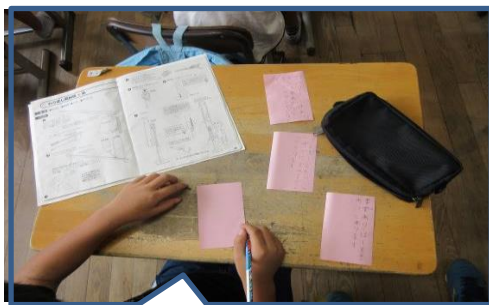
☆学校図書館等活用（本時）の学習

本時のねらい
自分が作りたいおもちゃをたくさんの本の中から、見つけることができる

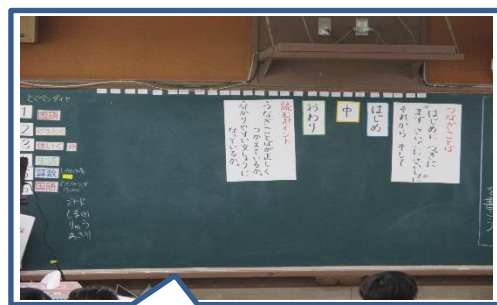
学習展開

時間 (分)	主な学習活動	指導上の留意点
導入 5	1.前時までの復習をする。 ・「1年生をおもちゃランドに招待する」ことを確認する。 2.めあてを確認する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 10px auto;">1年生と楽しめるおもちゃを本から探そう</div>	・1年生を招待するという相手意識を持たせる。 ・単におもちゃを作ることが目的ではなく、1年生が楽しめるようにどんな準備が必要かを考えさせる。
展開 35	3.学校図書館や公立図書館から借りてきた本（約 100 冊）の中から 1年生と遊びたいおもちゃが載っている本を探す。 4.選んだおもちゃ（本）の理由をペアで伝え合う。	・一人で探すが難しい児童には、友達がどうしてその本を選んだのかを聞くように促す。 ・1年生が楽しめるかどうかをペアの相手に、伝えさせる。
まとめ 5	5.選んだおもちゃ(本)の魅力や、ペア交流での意見をワークシートに書く。	・ワークシートに書いたことをおもちゃ作りにいかせるようにさせる。

図書館活用
ポイント



友だちの意見を参考におもちゃの作り方の説明書を推敲している様子



「つなぎことば」を確認する板書